



2016年10月15日

アウディ ジャパン株式会社
プレス問い合わせ 03-5475-6309
<http://www.audi-press.info/>

お客様問い合わせ 0120-598106
アウディコミュニケーション センター

Audi、WEC 富士戦で今シーズン 5 回目のポールポジションを獲得

- 8号車のルーカス ディ グラッシ / ロイック デュバルが最速タイムを記録
- アンドレ ロッテラー / マルセル ファスラーは 5 番手を獲得
- わずか 0.5 秒差に 6 台がひしめく大接戦

10月15日 インゴルシュタット/富士 過去7大会で5回のポールポジション獲得: 今シーズンのFIA 世界耐久選手権(WEC)の予選で、Audi R18は無敵の強さを見せてつけています。今回の富士戦で、アウディは今シーズン5回目のポールポジションを獲得しました。

ポールポジションを獲得したルーカス ディ グラッシ / ロイック デュバル / オリバー ジャービス(ブラジル/フランス/イギリス)組が、日曜日 11:00 からの決勝レースで、トップからスタートします。彼らがポールポジションからスタートするのは、メキシコ戦に続いて2度目ですが、今回はわずか0.025秒という僅差で2番手をおさえました。ディ グラッシは「アタック開始時点ではタイヤの状態が完璧だったのですが、アタック1周目にトラフィックに引っかかってしまいました。しかし、その後のアタック時でもタイヤの状態が保たれていたことに感謝しています」とコメントしています。その後アタックしたチームメイトのロイック デュバルが再び素晴らしいタイムをたたき出し、ポールポジションを獲得しました。デュバルは「予選が始まった時点で、今回は並外れた接戦になるかと感じました。ルーカスは、トラフィックに巻き込まれるという不運に見舞われてしまいましたが、私がアタックした時にはその心配はなくなっていました。今回のポールポジションは、私たちドライバーだけでなく、メカニック、エンジニアなどチーム全員が全力で為し得た素晴らしいパフォーマンスによって得られたものだと思います」とコメントしています。

7号車は、8号車よりも難しい状況の中で予選を闘っていました。アンドレ ロッテラーとブノワ トレルイエは、ポールポジションの8号車とわずか0.286秒差のタイムを記録。ロッテラーは「特に大きな問題があったわけではありません。車両はまったくトラブルなく走行していました。しかし、8号車と同等のタイムを叩き出せませんでした」とコメントし、トレルイエは不満そうに「2度も他のマシンに行く手を阻まれ、予選への集中力が途絶えてしまった。再び集中してアタックしたものの、ターン15で少しだけベストラインを外してしまった。それが、これ以上のタイムを出せなかった理由です」とコメントしています。

アウディモータースポーツ代表の Dr. ウォルフガング ウルリッヒは「ポールポジションのタイムが向上し、わずかの差に多くのマシンがひしめく、本当に激しい争いの予選となりました。ポールポジションを獲得した Audi R18 の実力が、いかに素晴らしいものであるかをご覧に入れられたとも考えています。一方、レースは6時間の長丁場ですので、どんなことが待ち受けているかは分かりません。予選の様に、スリリングでいながら我々が勝利出来ると良いと思っています」とチームの働きを賞賛するコメントをしています。

Audi Sport LMP プログラム代表のステファン ドライヤーも「ロイック デュバルとルーカス ディ グラッシの両名が素晴らしい走りをしてくれたおかげで、8号車はポールポジションの栄誉を獲得しました。明日の決勝でも、彼らが大いに活躍してくれることを期待しています」とコメントしています。

富士 6 時間レースの決勝は、日曜日の 11:00 にスタート。レースの全模様は、ユーロスポーツのライヴストリームで完全無料配信されます。さらにアウディは公式 Facebook (Audisport) と Twitter (@audisport) でも情報を提供します。

富士 6 時間レースの予選結果

1: ディ グラッシ / デュバル / ジャービス	(Audi R18)	1m23.570s
2: ベルンハルト / ハートレー / ウェバー	(ポルシェ)	1m23.595s
3: ブエミ / デイビッドソン / 中嶋	(トヨタ)	1m23.739s
4: コンウェイ / 小林 / サラザン	(トヨタ)	1m23.781s
5: ファスラー / ロッテラー / トレルレイエ	(Audi R18)	1m23.856s

...

*本リリースは、アウディモータースポーツ配信リリースの翻訳版です。